



わかば

流山市立北部中学校
令和4年11月1日
生徒数520名

しなやかさを持つこと

校長 大館昭彦

山々の初冠雪や初霜の便りが届くなど、いつしか晩秋から冬の気配を強く感じるようになりました。新型コロナウイルス感染症に加え、今年はインフルエンザの流行も心配されていますが、できる限り活動を日常化するための取り組みを続けて参りたいと思っております。過日は流星祭合唱の部を文化会館をお借りして実施することができ、今年も学年限定ではありませんでしたが、保護者の皆様にも直接お越しいただきことができました。限られた時間の中での取り組みでしたが、3年生の素晴らしさはもとより、どの学年も本当に一生懸命にステージで精一杯の歌声を響かせることができました。この様子については後日 YouTube にて配信させていただきます。是非ご覧ください。

さて、先週末から3年生は三者面談が始まりました。いよいよ進路開拓について、具体的な方向性を見出していく時期です。また、1・2年生は教育相談で、自分自身のこれまでの生活を多角的に振り返ります。様々な事柄に日々一生懸命取り組んでいる生徒たち。部活動でも保護者・地域の皆様の支えをいただき、吹奏楽部の「東日本大会2年連続銀賞」、また駅伝部は「東葛飾地方中学校駅伝競走大会5位入賞」、そして5日に行われる千葉県中学校駅伝競走大会で関東大会出場を目指して戦うなど、各部が様々な面で活躍しています。そんな生徒たちですが、進路開拓というのは人生における大きな壁であり、自分一人だけではなかなか乗り越えることができないものかも知れません。人は、常に誰かに支えられているものではないでしょうか。ご家族や友達、自分に関わってくださるたくさんの方々の励ましの言葉が大きな力となっていきます。これからも生徒たちへの応援を宜しくお願い致します。

さて、今月は『読書推進月間』です。今3年生との面談を進めているのですが、日常的に本と触れあっている生徒の数は、年々少なくなっているように感じます。(スマホやゲームは相変わらず多いのですが...) 先日新聞記事にもありましたが、活字に触れることは様々な感性や表現力が豊かになるともいわれていますし、青春真っ只中の今だからこそ、ぜひ本に触れ、様々な出会いをしてほしいものです。私自身は中1の時、理科の先生から「空気の発見」と「ロウソクの科学」という2冊の本を紹介していただきました。ファラデー著「ロウソクの科学」については、ノーベル賞を受賞された吉野彰博士の興味の原点として紹介されていた本です。その後紆余曲折はありましたが、結果としてその本を紹介してくださった先生と全く同じ道を、教師人生でも歩くことになりました。不思議なものです。

Society5.0、AIなどデジタル技術の進展で、今後社会のあり方が大きく変わると言われています。生徒たちが大人になる頃にはおそらく、今よりも更に大きく時代が変化していくことでしょう。そこで求められていくのは、多様な創造力(想像力)なのです。そのために必要な資質・能力を身に付けていくために、タブレット端末の活用も含め、様々な書籍などから多様な情報について学んでいくことはとても大切なことではないでしょうか。

「不易と流行」私たちが大切に守り継いでいくべきことと新たな視点を持つよう努めなければならないこと。新たな時代に生きていかなければならない生徒たち。今後世界に羽ばたいていける力、様々な状況にも対応できる竹のようやしなやかさを身につけていけるよう今後も取り組んで参ります。引き続きのご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。



流星祭(文化の部)を実施しました!!!

10月12日(水)に流星祭(文化の部)を実施しました。内容は、校外で披露した青少年主張大会、英語スピーチコンテストの校内発表、そして、文化系部活動である総合文化部の3部門がそれぞれ、展示や実験などで普段の活動を全校に披露するものでした。

青少年主張大会、英語スピーチでは、普段の学校生活では見ることのない生徒の一面を発見することができました。生徒たちは、発表者の堂々とした態度や気持ちのこもった語り、スムーズに流れるスピーチに心を奪われていました。

総合文化部(理科部門、美術部門、家庭科部門)の活動は、ともにそれぞれ室内で活動しているため、なかなか部員以外の生徒がその活動を十分に目にすることが難しい状況があります。

当日は、全校生徒が3部門の活動を目の当たりにして、驚きや感嘆の声を上げていました。その様子を見て、それぞれの部員の活動に対するモチベーションは上がったのではないのでしょうか。とてもよい時間を過ごすことができました。



東葛駅伝大会 第5位!!!



10月15日(土)第74回東葛飾地方中学校駅伝競走大会が3年ぶりに開催されました。73校が出場したこの大会で本校は5位入賞を果たしました。過去の記録を振り返ってみると、平成29年度に開催された第71回大会以来の入賞です。※第71回第7位

選手は、夏休みから練習を開始しました。暑い中、笑顔で練習する姿がとても印象的でした。また、自分の記録を向上させることだけを考えるのではなく、練習のぞきに行くと爽やかな挨拶で迎えてくれるところにも好感を感じました。

10月13日(木)に行った壮行会後には、駅伝部の練習を全校生徒で応援しました。駅伝部内のチームワークとそれを後押しする全校生徒との一体感を感じる時間でした。

当日は、沿道にたくさんの生徒が応援に繰り出してきて、一人一人の選手が自分の持てる力を十分に発揮することができました。保護者の皆様にも選手に声をかけてくれた方がいたのではないのでしょうか。応援ありがとうございました。

流星祭(合唱の部)を実施しました!!!

10月25日(火)流星祭(合唱の部)を実施しました。体育祭後の生徒の目標は、合唱コンクールで素晴らしい歌声を響かせる!!!になっていました。朝帰りの会の時間になると各クラスからきれいな歌声が職員室にも届いていました。どのクラスも「賞の獲得」を合い言葉に練習を重ねました。当日までの取り組みをみると全部のクラスに賞をプレゼントしたいところですが、そうもいきません。この経験を是非、今後のクラスの成長につなげてほしいと思います。

PTAの皆さん、ありがとうございました。

10月21日(金)には家庭教育講座、10月29日(土)には制服等のリユース品販売を行いました。多くのPTAの皆さんには、お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。今後もよろしくお願い致します。